

新年度にあたって

園長 石川 久子

幼稚園の花壇には、チューリップ、ビオラ、ヒヤシンスがきれいに咲き、桜も満開となりました。正に春爛漫。お子さんの入園や進級をお祝いしています。

今年度は、年長組19人、年中組16人、年少組14人、計49人の園児と昨年度と同様の教職員でスタートしました。

本園の教育目標は、 お:思いやりのある優しい子
が:考えて行動できる子
の:のびのび遊べる元気な子 です。

そして、**めざす幼稚園像**は、

『先生大好き 幼稚園大好き。友達いっぱい 楽しい幼稚園』です。

私たち教職員は、『①幼児がやりたいことが思い切りできる幼稚園、②安心・安全・きれいな幼稚園、③幼児の成長を保護者と共に喜びあえる幼稚園、④地域とつながる幼稚園』の4点です。この4つに焦点をあて、新幼稚園教育要領を踏まえ、『**子供たちの元気な声が響き渡る、活気ある幼稚園作り**』に職員が一丸となって取り組んでいきたいと思っておりますので、保護者の皆さん、地域の皆さん、ぜひ幼稚園へ力をお貸してください。

また、1年後にスタートする認定こども園への取組も重要なこととして捉え、進めてまいります。『子供たちのたくさんの笑顔が集まって始まる 新たな幼児教育の場となる認定こども園』。それに向かって、保護者の皆さんと共に着実に歩みを進めていきたいと強く思います。

昨年度の3月に準備検討委員会が発足し、保護者の皆様にもご協力をいただいているところですが、私たち職員も、お子さんがスムーズに認定こども園に移行できるよう、保育所の子供たちとの交流の充実をはじめ、職員の研修や環境整備、保護者の皆さんの交流他、細かなことに気を配りながら進めていきます。何かお気づきのことがありましたら遠慮無くおっしゃってください。子供たちにとってより良い認定こども園をみんなで考えていきましょう。



子育ての基本は『誉めて育てる』ことであると思います。

周りの大人が意識し、子供たちの自信や自己有用感、諦めないで最後まで頑張ろうとする気持ちをもてるようにかかわっていきましょう。